

2021年度（第40回）宮崎銀行ふるさと振興助成事業

～ 助成先決定！～

本年度助成先として宮崎県4先、鹿児島県1先が決定しました。

宮崎県

＜産業開発部門＞ <input type="checkbox"/> 有限会社 谷口油販 代表取締役 谷口 和也（都城市） 『廃油リサイクル事業の展開』
＜地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門＞ <input type="checkbox"/> マロンハウス甲斐果樹園 代表 甲斐 喜夫（西臼杵郡日之影町） 『6次産業化による地域振興と雇用創出』 <input type="checkbox"/> ヤマエ食品工業株式会社 代表取締役社長 江夏 喜一郎（都城市） 『「高千穂峡つゆ」の県外・海外拡販戦略』
＜ベンチャー企業部門＞ <input type="checkbox"/> 該当ありません
＜学術研究部門＞ <input type="checkbox"/> 宮崎県総合農業試験場 作物部 代表 部長 荒砂 英人（宮崎市） 『焼酎王国宮崎の発展に資する醸造専用水稲品種の育成』

鹿児島県

＜産業開発部門＞ <input type="checkbox"/> 株式会社 九州ハイテック 代表取締役 堀ノ内 治夫（鹿児島市） 『コーティング剤「ファインコート」の開発』
＜地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門＞ <input type="checkbox"/> 該当ありません
＜ベンチャー企業部門＞ <input type="checkbox"/> 該当ありません

宮崎銀行ふるさと振興助成事業について

当助成事業は、宮崎銀行が創立50周年（1982年8月）を記念し、「財団法人宮崎銀行ふるさと振興基金」として、宮崎県の地域産業の開発と振興に貢献することを目的に設立し、開始されました。2011年より当研究所で事業を引継ぎ、現在、宮崎県では、「産業開発部門」「地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門」「ベンチャー企業部門」「学術研究部門」の4部門に対して助成を行っています。

また、2012年度より宮崎銀行創立80周年記念事業の一環として、鹿児島県においても同行にて、助成事業を開始。2014年度より、当研究所が事業を引継ぎ、「産業開発部門」「地方創生（県産品・地域振興・文化芸術）部門」「ベンチャー企業部門」の3部門に対して助成を行っています。

助成金額については、宮崎・鹿児島県ともに、各部門とも1先につき最高100万円を限度として助成しています。

助成実績	2020年度まで 累計	343先	308,700,000円
	2021年度（本年度）	5先	5,000,000円
	合計	348先	313,700,000円